

# DEARセッション

Direct consultation with Employers And Resources



DEARセッションは、障害のある学生に対して、大学キャンパスの中で企業や地域の就労支援機関など「社会」の一端に触れ、今後の社会移行を考える機会として個別相談の場を提供し、大学から社会へのシームレスな移行の促進を目指すことを目的としたプログラムです。

アメリカ合衆国ボストンにあるいくつかの大学で、キャリア部門が取り組んでいる「Employer-In Residence Program(EiR)」という支援プログラムを視察し、そのスタイルを参考に、2019年1月から「DEARセッション」の前身となるプログラムをスタートしました。現在では、一年間のなかで複数回の「DEARセッション」と拡大版の「DEARサミット」を実施しています。

## 大学・支援部署にとって

障害のある学生と企業を「つなぐ」機会を提供できます。学生の出口支援（社会移行）として、大学・支援部署としてのリソースを増やし、多角的に（時には伴走しながら）障害のある学生のエンパワメントを促進する機会となります。



## 企業・支援機関にとって

障害のある学生の「今」（どのような実情や要望があるのか、又悩みや葛藤を抱えているのか）を知り、学生のニーズと社会のギャップの摺り合わせのためにも役立てることができます。そして、職場で共に働くビジョンを具体的にイメージすることができます。



## 障害のある学生にとって

働くことについての漠然としたイメージを持っている段階でも、低学年からでも参加できる個別相談です。自己理解のきっかけ作りや就職活動前・就職内定後の準備としても活用できます。当事者のお話を聞く機会が得られる場合もあります。



## DEARセッションの特徴

### 準備とフィードバック

担当コーディネーターとの面談を通じて、セッションに向けて準備を行うこと、又振り返りなどを行うことをプログラムに組み込み、セッションそのものの効果をより高めるとともに、今後の社会進出への取り組みについて整理する機会を提供しています。

### 他のプログラムとの連動

自己理解に関するセミナーやアセスメントプログラム、DEARセッション以外の社会移行に関するプログラムを連動。複合利用できるようにすることで、より具体的に社会進出の準備を進める機会を提供しています。時には学習モチベーション向上につながる場合もあり、学生生活や修学支援への良い影響も期待できると考えています。

### オンライン開催

長期休暇で学生が帰省中であつたり、遠方の企業にご協力いただくような場合は、オンラインでの実施も選択肢となります。学生によってはセッションへの参加の敷居が下がる場合もあるため、オンライン開催の選択肢も想定し、柔軟にセッションを開催しています。

### DEARサミット（拡大版）

長期休暇などを利用して、複数の企業が参加する集合版のDEARを企画することも可能です。学生にとっては、複数の企業と連続して対話するなかで、通常のセッションとは異なる刺激があり、企業にとっては他社との情報交換の機会にもなります。



京都大学DRCでは、DEARセッションのような機会が様々な場所で提供されることが望ましいと考えています。そのため、同様のプログラム開催の参考になるよう、開催までの流れをご紹介します。より詳しいことが知りたい方は、DEARセッションガイドブックをご参照ください。

## DEARセッションの実施フロー

### 大学・支援部署

(キャリア支援部署・障害学生支援部署等)

- 協力先調整
- 正式依頼  
プログラムの考えや目的にご理解いただける企業・支援機関にご協力の調整をします。正式依頼時に、日程も確定させます。

### 企業・支援機関

- 協力検討
- 参加決定
- 担当者の調整

障害のある学生と直に接する機会です

### 学生

いいですね

参加に迷っている学生さんは、大学・支援部署の担当コーディネーターに相談してみましょう

2ヶ月前

### DEARセッション開催の案内

学生や大学連携部署に、日時や開催方法などの案内をします。

案内・受付メール  
申し込み・受付票の提出

### 期日までに申込み

指定のフォーム等から申し込み！詳細はチラシ、メール、ウェブサイトで確認。

1ヶ月前

### 情報保障等の調整

(必要に応じた事前相談)

### 受付票の記入・提出

参加準備スタート！！  
受付票に相談内容を記入。相談内容を担当コーディネーターと一緒に考えることもできます。

1週間前～前日

### 当日スケジュールの案内

学生や協力企業・支援機関に、当日のスケジュールを案内します。

当日

### 事前打ち合わせ

参加学生の相談内容の概要を説明します。コミュニケーションの方法など、学生から預かった伝達事項を共有します。  
※必ず学生の確認、了承を得たうえで共有します。

### DEARセッション本番

指定時間に、対面またはオンラインでセッションを行います。

受付票を見ながら相談OK!

学生さんのペースに寄り添ってお話します

### DEARセッション同席

(学生の希望によって同席する場合があります)

### フィードバック

セッション終了後、担当コーディネーターと企業・支援機関の間で内容をフィードバックします。

### 振り返り

担当コーディネーターと面談などで振り返り、自身の今後について考えてみましょう。

セッション時の内容もフォローします



DEARセッションは、ひとつの大学等での実施にとどまらず、地域や複数の大学と連携して一緒に企画開催することも可能です。

